スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

【千葉県睦沢町】
令和５年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
（運動部活動の地域移行に向けた実証事業）

自治体名	千葉県睦沢町
担当課名	学校教育班
電話番号	０４７５－４４－２５０９

１．自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

人口	６,５９８人	部活動数	2部活
公立中学校数	1校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	令和５年６月 睦沢町地域クラブ活動推進協議会を設立
公立中学校生徒数	146人	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定検討中

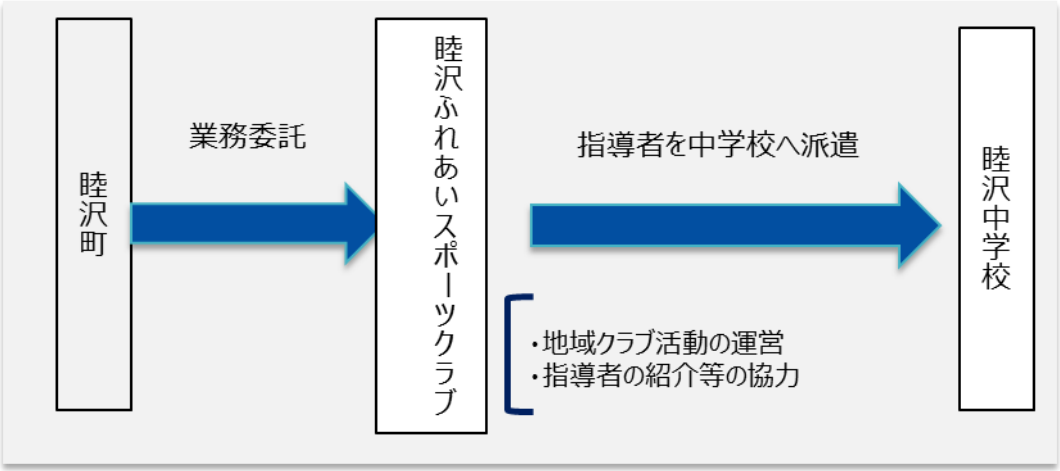
地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

睦沢町は人口が７千人に満たない小規模な町であり、１５０人ほどの生徒が在籍している睦沢中学校の１校のみである。運動部活動は６部活が活動しているが、どの部活もメンバーが少なく、特に団体競技であるサッカー部は単独ではチームも作れない状況である。人口が少なく、少子化が進行している中で部活のメンバーを集めることは困難であるために広域連携を行っていくことが求められる。また、指導者の確保の面では本町には駅がないために遠方から指導者を呼ぶことが難しい。必然的に限られた範囲で指導者を募ることになるので条件に合う指導者を見つけるのが困難である。また、未だに保護者の中で部活動は費用がかからないという認識が根強いために丁寧に説明を行い地域クラブ活動に関しては受益者負担が原則であることを浸透させていくことが重要である。そのためには、学校に代わる休日のスポーツ活動の受け皿の構築が必要であり、その活動に関して保護者が支払可能な費用の調査などが必要である。

2．実証内容と成果

運営体制・役割

▼運営体制図（市区町村における推進体制図）



▼行政組織内での役割分担

- **教育委員会**（学校教育課）
  学校と運営団体との調整
  指導者からの相談対応
  運営協議会の事務局
  地域クラブ活動に関する周知

- **首長部局**（総務課）
  委託契約の書類作成

年間の事業スケジュール

事業開始
４月の新入生説明会、５月の部活動説明会において保護者に対して、睦沢町における部活動の地域移行に対しての説明を実施
５月中旬にバレーボール、５月下旬に卓球の地域クラブ活動をスタート
６月に睦沢町地域クラブ活動推進協議会設立総会を開催
１０月に生徒、保護者、指導者に対して聞き取り調査を実施
１２月に第２回睦沢町地域クラブ活動推進協議会を開催
１月～２月にかけて男子バレーボールクラブ設立の準備・周知を実施
２月末に第３回睦沢町地域クラブ活動推進協議会を開催
事業終了

2．実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

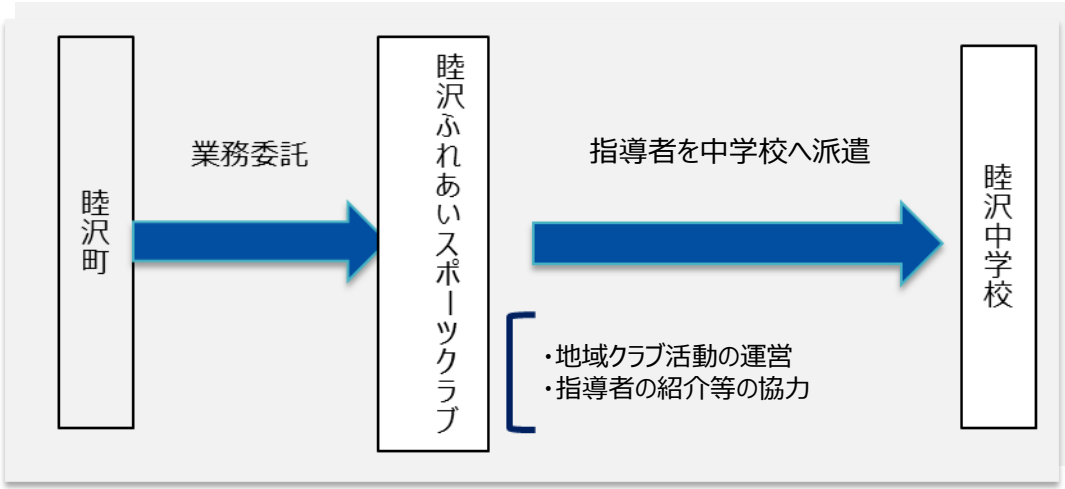
拠点校数	1 校	地域クラブ活動に取り組んだ種目	卓球･バレーボール
地域クラブ活動に取り組んだ部活動数	2 部活		

主な取組例

▼活動概要

拠点校名	睦沢中学校
地域クラブ活動に移行した部活動数	2 部活
地域クラブ活動で実施した種目	卓球、バレーボール
運営主体名	睦沢ふれあいスポーツクラブ
運営類型	総合型地域スポーツクラブ運営型
1 か月あたりの平均的な活動回数	卓球：月 4 回程度 バレーボール：月 4 回程度
指導者の主な属性	スポーツ指導員、外部指導者
活動場所	睦沢中学校
主な移動手段	自転車、徒歩
1 人あたりの参加会費等（年額）	卓球：0 円 バレーボール：0 円
1 人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒 1 人あたり：800円/年 指導者 1 人あたり：1,850円/年

▼運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



2．実証内容と成果

取組内容

▼取組項目名：ア．関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

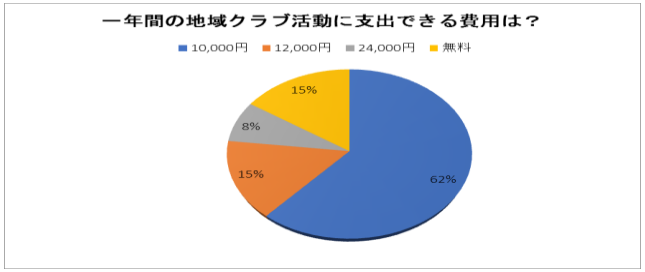
取組事項

以前より実施していた卓球・バレーボールの地域クラブ活動に関して、継続して実施した。総合型地域スポーツクラブである「睦沢ふれあいスポーツクラブ」と業務委託契約を締結して、指両種目とも毎週土曜日に指導者を睦沢中学校に派遣する形式で事業を実施した。また、新たな地域クラブ活動の受け皿として男子バレーボールのクラブチーム「コネクト睦沢」の立ち上げ準備を行った。来年度より会費を徴収して実施する見込みであるので費用や実施方法について指導者、保護者から聞き取り調査を実施した。

取組の成果

卓球・女子バレーボールに関しては、来年度以降も継続して実施できる環境の構築ができたと考える。しかしながら、未だに会費を徴収するということに抵抗を持つ保護者は継続して周知・説明を行っていく必要がある。男子バレーボールに関してはクラブチームを設立して広域的に活動をする下準備ができた。令和６年度から活動を開始して、総体後の新チームからは睦沢中バレーボール部からの完全移行が決定している。

【保護者説明会にて保護者２０名に聞き取り】



今後の課題と対応方針

来年度以降に関しての地域移行に関しては。卓球部と女子バレーボールは総合型地域スポーツクラブである「睦沢ふれあいスポーツクラブ」、男子バレーボールに関してはクラブチームの「コネクト睦沢」に委託予定であるが他の協議に関しては未定である。千葉県の指導者バンクを活用して人材を確保して、今回の男子バレーボールクラブチームのような広域連携のモデルを確立して取り組んでいく必要があると考える。

2．実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料（アンケート結果、広報物、協議会等で使用した資料の抜粋等）



【バレーボールクラブチーム体験会チラシ　広報物１】



【バレーボールクラブチームメンバー募集チラシ　広報物２】

2．実証内容と成果

参考資料（活動写真）



【活動写真　卓球１】



【活動写真　卓球２】



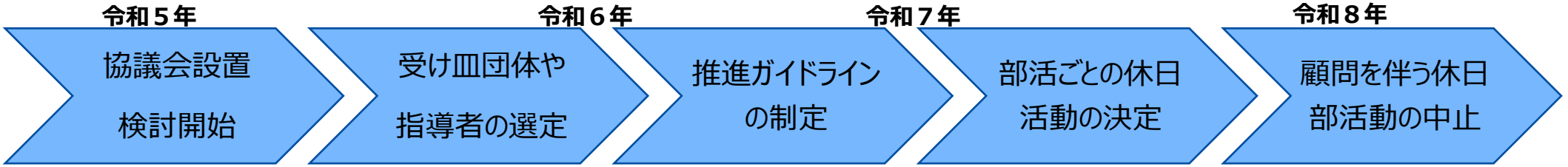
【活動写真　バレーボール１】



【活動写真　バレーボール２】

2．実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



令和5年6月22日
睦沢町地域クラブ活動推進協議会を設立
総会開催

令和5年12月14日
第2回睦沢町地域クラブ活動推進協議会開催

令和6年2月28日
第3回睦沢町地域クラブ活動推進協議会開催

・卓球部・バレー部
総合型地域スポーツクラブ「睦沢ふれあいスポーツクラブ」と委託契約締結

・男子バレーのクラブチーム化
指導者として「ＣＯＮＮＥＣＴＭＵＴＳＵＺＡＷＡ」を選定

①学校部活動
②地域クラブ活動
③地域移行するための環境整備
④大会等への参加
⑤安全に配慮した体制整備

①平日と独立した地域クラブ活動を行う。
②平日の延長として地域クラブ活動を行う。

複数部活動の地域移行

３．今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

